

事業概要票

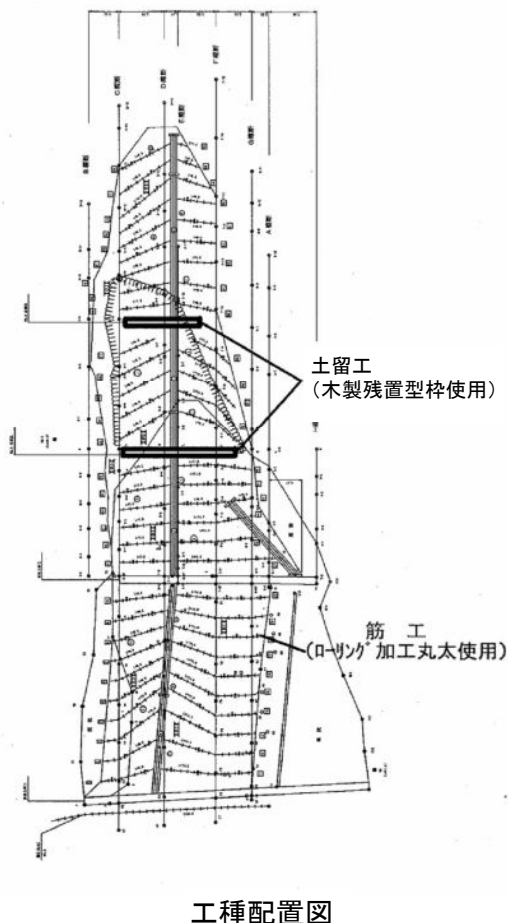
事例NO. 33(平成18年度発表)

事例キーワード

間伐材の利用促進、景観配慮

事業名	復旧治山事業 金ヶ沢地区
事業担当機関	由利地域振興局 農林部
事業期間	平成17年度
実施場所	由利本荘市親川
全体事業費	266万円
工事概要	山腹工 A=0.24ha
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 山腹崩壊地を復旧整備し、災害の防止、軽減を図る。 対策工事を実施して、不規則な山腹斜面を安定斜面に整形し、広葉樹を植栽することにより森林が持つ防災機能の早期復元を図る。
環境配慮の内容	<ul style="list-style-type: none"> 当山腹工は里山地域であることから、環境の保全・景観に配慮した施工を実施した。 由利本荘市管内で生産された間伐材を利用した木製品を活用することとし、山腹工の土留工に木製残置型枠を使用し、また、筋工には、ローリング加工丸太を使用して自然環境になじみやすいように配慮した。 筋工の上部には、付近の山にも自生している落葉高木の「イタヤカエデ」の苗木とマメ科の植物でやせ地・法面緑化に適している落葉低木の「イタチハギ」の苗木を植栽し、森林造成を行っている。
施工後の状況	<ul style="list-style-type: none"> 秋田県産（由利管内）スギ間伐材を利用した木製残置型枠及びローリング加工丸太の使用について、森林所有者及び周辺住民から地域資源を有効活用した景観配慮工事として理解が得られた。 山腹崩壊地の森林化に向けて、植生の回復も良好となっている。

図面、写真、説明



土留工
(木製残置型枠使用)

